

# 柏キャンパスへようこそ 2022





## 知の冒険を目指して

柏キャンパスは、東京大学の21世紀における新たな学問の発展に向けた構想に基づいて建設された、本郷、駒場に次ぐ第3の主要キャンパスです。

東京大学は、明治10年(1877年)以来伝統的学問分野を深く極めてきた本郷キャンパスと、昭和24年(1949年)以来複数の学問分野の接点において新たな学際的領域を開拓してきた駒場キャンパスを両極として発展してきましたが、平成12年(2000年)に学問体系の根本的な組み換えをも視野に入れた学融合を志向する柏キャンパスが加わりました。柏キャンパスではこのような「知の冒険」を目指して様々な新しい取り組みが行われています。

大学院新領域創成科学研究科では「基盤科学研究系」、「生命科学研究系」、「環境学研究系」の3つの分野を中心に、新しい学問領域の創成を目指しています。物性研究所ではエレクトロニクスを始めとして現代の多様な産業を支える様々な物質を根源から解明し、新しい物質の創成を目指しています。宇宙線研究所では宇宙線の研究を通して宇宙や物質の起源に迫ろうとしています。大気海洋研究所では海洋と大気の基礎的研究を推進するとともに、地球表層圏に関する科学の深化を通じた社会貢献を目指しています。国際高等研究所カブリ数物連携宇宙研究機構では数学と物理学、天文学の連携により宇宙の根本的な謎の解明に挑んでいます。さらに空間情報科学研究センター、環境安全研究センター柏支所、情報基盤センター、高齢社会総合研究機構、生産技術研究所、柏図書館、文書館などが活動しています。

東京大学は新しい学問分野の創出を果敢に進めていくことによって、世界の学問をリードしていくことを目指しています。この中で、柏キャンパスは重要な役割を担うべく、また国際キャンパスとしての施設も充実させつつ飛躍的な発展を続けています。

### ■東京大学の概要

創立：明治10年4月(法理文・医) 総長：藤井 輝夫

教育研究組織：10学部、15研究科、11研究所

キャンパス：本郷地区(東京都文京区)559,453m<sup>2</sup>

駒場地区(東京都目黒区)：352,116m<sup>2</sup>

柏地区(千葉県柏市)：450,397m<sup>2</sup>

総面積：326,038,750m<sup>2</sup>(98%を演習林等が占める)

### ■柏キャンパスの歴史

東京大学は、千葉県柏市の北部、柏の葉公園などが隣接する敷地を、平成7年度と平成10年度に新キャンパス用地として取得し、平成11年度末に宇宙線研究所、物性研究所が移転してまいりました。その後、平成13年度に大学院新領域創成科学研究科生命科学研究系、平成15年度に大学院新領域創成科学研究科基盤科学研究系、平成16年度末に気候システム研究センター等4センター、平成17年度末に大学院新領域創成科学研究科環境学研究系、平成21年度末に海洋研究所、平成23年度に情報基盤センター(一部)及び高齢社会総合研究機構(一部)、平成29年度に生産技術研究所附属千葉実験所、令和3年度に情報基盤センターがそれぞれ移転しました。現在では教職員や大学院学生あわせて約3,500人規模のキャンパスになっています。

### 【移転】

[平成11年度]

● 宇宙線研究所(田無キャンパスから)

● 物性研究所(六本木キャンパスから)

[平成13年度]

● 大学院新領域創成科学研究科 生命科学研究系  
(本郷キャンパスから)

[平成15年度]

● 大学院新領域創成科学研究科 基盤科学研究系  
(本郷キャンパスから)

[平成16年度]

● 人工工学研究センター(駒場キャンパスから)  
(令和元年度より大学院工学系研究科に編入)

● 空間情報科学研究センター(駒場キャンパスから)

● 高温プラズマ研究センター(本郷キャンパスから)  
(平成20年度より大学院新領域創成科学研究科に編入)

● 気候システム研究センター(駒場キャンパスから)  
(平成22年度より大気海洋研究所に改組)

[平成17年度]

● 大学院新領域創成科学研究科 環境学研究系  
(本郷キャンパスから)

[平成21年度]

● 海洋研究所(中野キャンパスから)  
(平成22年度より大気海洋研究所に改組)

[平成23年度]

● 情報基盤センターの一部(本郷キャンパスから)

● 高齢社会総合研究機構の一部(本郷キャンパスから)

[平成29年度]

● 生産技術研究所附属千葉実験所(千葉市稲毛区から)

(令和2年度より生産技術研究所附属大規模実験高度解析推進基盤に改組)

[令和3年度]

● 情報基盤センター(本郷キャンパスから)

### 【新設】

● 保健・健康推進本部柏地区(柏保健センター)[平成12年度開所]

● 環境安全研究センター柏支所[平成15年度開所]

● 柏図書館[平成16年度開館]

● 数物連携宇宙研究機構[平成19年度設立、平成22年度国際高等研究所数物連携宇宙研究機構に改組、平成24年度国際高等研究所カブリ数物連携宇宙研究機構に改称]

● 大気海洋研究所[平成22年度海洋研究所と気候システム研究センターが統合]

● 文書館[平成26年度設置]

## ■柏キャンパスの経営

柏キャンパスの各部局に共通する学術経営に関する事項を審議、決定する組織として柏キャンパス共同学術経営委員会が設置されています。

### 【任 務】

(1) 柏キャンパスに所在する部局から委員会に委託された事項

(2) その他、部局に共通する学術経営に関し必要な事項

## 柏キャンパス共同学術経営委員会

柏キャンパス・アメニティ室

柏キャンパス・リエゾン室

柏キャンパス・環境安全管理室

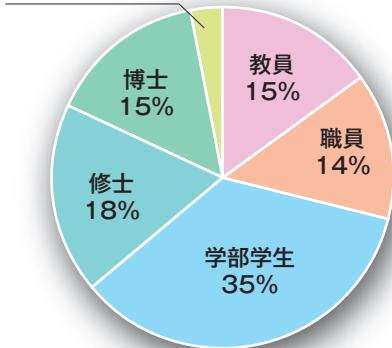
## ■柏地区キャンパスを構成する人々

区分	教職員数(人)												大学院学生・研究生数(人)					
	教員・研究員			技術職員			事務職員			計			修士		博士		研究生	計
	教員	特定期	(特定) 短時間勤務	職員	特定期	(特定) 短時間勤務	職員	特定期	(特定) 短時間勤務	教職員	特定期	(特定) 短時間勤務	新領域 学生数 (外数)	新領域 学生数 (外数)	新領域研 究生数 (外数)	新領域研 究生数 (外数)	新領域学生数等 (外数)	
新領域創成科学研究科	180	104	56	0	8	49	25	14	118	205	126	223	554	902	574	64	1,540 0	
宇宙線研究所	50	30	0	8	12	28	12	5	19	70	47	47	164	30	27		57 0	
物性研究所	76	46	9	30	6	13	17	2	43	123	54	65	242	51	43	48	26 1 2 100 71	
大気海洋研究所	64	46	13	16	6	33	26	1	39	106	53	85	244	67	22	64	21 3 134 43	
空間情報科学研究センター	13	9	10	0	1	6	0	3	8	13	13	24	50	41	36	17	24 5 58 65	
国際高等研究所カブリ数物連携宇宙研究機構	25	61	1	0	6	5	15	9	4	40	76	10	126				0 0	
環境安全研究センター柏支所	2	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	1	3				0 0	
情報基盤センター	17	7	0	14	0	6	23	16	17	54	23	23	100				0 0	
高齢社会総合研究機構	1	1	0	0	1	0	0	0	1	1	2	1	4				0 0	
文書館	2	0	1	0	0	1	0	0	0	2	0	2	4				0 0	
生産技術研究所	8	15	0	1	0	2	2	0	5	11	15	7	33	17	2	12	6 1 30 8	
柏保健センター	0	0	0	2	0	1	1	0	0	3	0	1	4				0 0	
柏図書館	0	0	0	0	0	0	5	0	2	5	0	2	7				0 0	
国際化教育支援室柏支部	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	2				0 0	
柏地区研究センター支援室	0	0	0	0	0	0	4	0	4	4	0	4	8				0 0	
柏地区共通事務センター	0	0	0	0	0	9	32	1	21	32	1	30	63				0 0	
合 計	438	319	90	71	40	153	162	52	283	671	411	526	1,608	1,108	742	69	1,919	

(注)教職員数、大学院学生・研究生数は令和4年5月1日現在の現員。

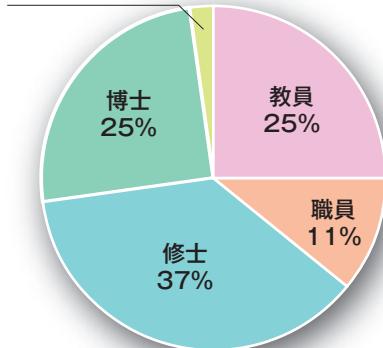
### ■東京大学の構成員(40,181名)

その他 3%



### ■柏キャンパスの構成員(3,001名)

その他 2%



(注1)令和4年5月1日現在の現員。(特定)短時間勤務有期雇用教職員(526人)は含まれていません。

(注2)「その他」は、専門職学位、研究生。

# 柏キャンパスを構成する大学院・研究所・センター



新領域創成科学研究科・基盤棟



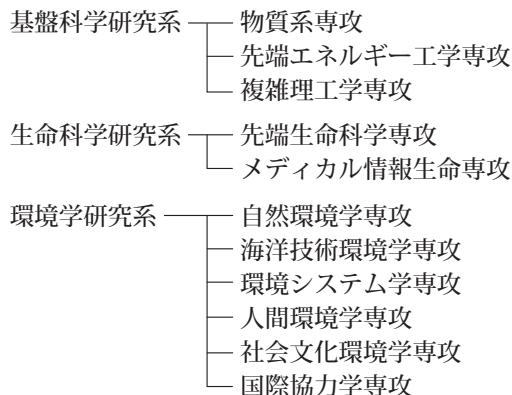
新領域創成科学研究科・生命棟



新領域創成科学研究科・環境棟

## ■大学院新領域創成科学研究科

「基盤科学研究系」「生命科学研究系」「環境学研究系」の3つの分野を中心に、新しい学問領域の創成を目指しています。



## 附属研究施設

- 生命データサイエンスセンター
- サステイナブル社会デザインセンター
- サステイナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラム

## ■宇宙線研究所【国際共同利用・共同研究拠点】

宇宙線の研究を通して宇宙や物質の起源に迫ろうとしています。

### 研究部門

宇宙ニュートリノ研究部門、高エネルギー宇宙線研究部門、宇宙基礎物理学研究部門

### 附属研究施設

- 神岡宇宙素粒子研究施設(岐阜県飛騨市神岡町)
- 重力波観測研究施設(岐阜県飛騨市神岡町)
- カナリア高エネルギー宇宙物理観測研究施設  
(スペイン・カナリア諸島ラパルマ)
- 宇宙ニュートリノ観測情報融合センター
- 乗鞍観測所(岐阜県高山市)
- 明野観測所(山梨県北杜市)



宇宙線研究所



物性研究所



大気海洋研究所

## ■物性研究所【共同利用・共同研究拠点】

エレクトロニクスを始めとして現代のエネルギーや材料分野などの産業を支える様々な物質の性質を根源から解明し、新しい物質・システムの創成を目指しています。

### 研究部門

凝縮系物性研究部門、物性理論研究部門、ナノスケール物性研究部門、社会連携研究部門、機能物性研究グループ、量子物質研究グループ

### 附属研究施設

- 物質設計評価施設
- 中性子科学研究施設
- 国際超強磁場科学研究施設
- 計算物質科学研究センター
- 極限コヒーレント光科学研究センター

## ■大気海洋研究所【共同利用・共同研究拠点】

地球表層の環境、気候変動、生命の進化に重要な役割を有する海洋と大気の基礎的研究を推進し、人類と生命圏の存続にとって重要な課題の解決につながる科学的知見を創出します。

### 研究系

気候システム研究系 ————— 気候モデリング研究部門  
————— 気候変動現象研究部門

海洋地球システム研究系 ————— 海洋物理学部門  
————— 海洋化学部門  
————— 海洋底科学部門

海洋生命システム研究系 ————— 海洋生態系科学部門  
————— 海洋生命科学部門  
————— 海洋生物資源部門

### 海洋学際研究領域

### 附属研究施設

- 国際・地域連携研究センター
- 共同利用・共同研究推進センター
- 地球表層圈変動研究センター



総合研究棟



第2総合研究棟



国際高等研究所カブリ数物連携宇宙研究機構

### ■空間情報科学研究センター【共同利用・共同研究拠点】

実世界に関するさまざまな情報を位置や場所に結びつけて把握、解析し、多くの学術領域、応用領域や産業の発展を支援すると同時に、新しい学術研究を開拓しています。また全国の研究者に研究用空間データを提供し、共同研究を推進しています。

### ■環境安全研究センター柏支所

周辺の環境と調和のとれたキャンパスを目指し、柏キャンパスにおいて発生する有害廃棄物の管理を行うとともに、環境安全に関する研究・教育を行っています。

### ■情報基盤センター【共同利用・共同研究拠点】

情報科学の基盤的技術(ネットワーク、高性能計算、計算科学、データ科学、大規模データ処理、セキュリティ、システムソフトウェアなど)に関する研究を行うとともに、学内外の研究・教育・产学連携に不可欠な情報基盤の設計・導入・運営・ユーザ支援を行っています。また「学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点」の中核拠点として、学内外の研究者との共同研究やスーパーコンピュータなどの計算資源の提供を行っています。

### ■国際高等研究所カブリ数物連携宇宙研究機構

世界トップレベル国際研究拠点形成促進プログラム(WPI)に選定され発足しました。現代基礎科学の最重要課題である暗黒エネルギー、暗黒物質、統一理論(超弦理論や量子重力)等の研究を数学、物理学、天文学の連携により進め、宇宙の起源と進化の解明を目指す融合型研究拠点です。

### ■生産技術研究所

生産技術研究所は、工学のほぼ全ての領域を対象とした日本最大級の大学附置研究所です。柏地区では、その附属組織である大規模実験高度解析推進基盤や価値創造デザイン推進基盤を中心に、大型振動台や海洋工学水槽、実験フィールドなど駒場IIキャンパスでは困難な大規模かつ実践的な研究に、高度なデータ解析、モデリング、シミュレーションなどを融合した総合的・革新的な研究を遂行しています。

### ■高齢社会総合研究機構

個人のエイジング(加齢)や人口の高齢化に関する知見や技術を「ジェロントロジー」という知識体系に集約・構造化するとともに、新たに創成すること、それにより産み出される新しい価値を社会に還元し、高齢社会の諸課題を学際的に解決することを目的とした研究組織です。

### ■国際化教育支援室柏支部(柏インターナショナルオフィス)

留学生や外国人研究者への住宅支援や生活情報の提供など、多様な構成員が安心で快適なキャンパス生活を送るための様々な活動を行っています。また、文化交流事業や英語学習支援事業を通じ、グローバルキャンパスを推進しています。

### ■保健・健康推進本部柏地区(柏保健センター)

主に柏キャンパスの、学生・教職員の健康をサポートしています。定期健康診断、健康管理、健康教育・相談、内科・精神科診療、救護活動、健康診断証明書および健康診断書の発行を行っています。

### ■柏図書館

柏キャンパスの中心的図書館として学生・教職員へ学術情報の提供を行うほか、全学の協力のもと自然科学系雑誌のバックナンバーセンターとしての機能を果たしています。またイベント等を通じて地域社会との連携にも積極的に取り組んでいます。

### ■文書館

東京大学に関する歴史的資料を管理・活用し、大学の価値向上につなげるとともに、新たな学術基盤の構築を目指す組織です。



情報基盤センター



生産技術研究所研究実験棟I



柏図書館



柏の葉キャンパス駅前サテライト



## 柏キャンパスの地域連携、产学連携、国際化活動

東京大学柏キャンパスでは、千葉県、柏市、流山市等と連携して、学術成果を地域社会に還元し、地域の活性化に貢献しています。またキャンパスの国際化と産業界への技術移転を積極的に進めています。以下でキャンパス横断的な活動を紹介します。

### ■一般公開

10月下旬の金曜日、土曜日に、柏キャンパスの研究室、大型実験施設などを学外者に公開しています。例年、約8,000人の来場者を迎えています。

### ■柏IIキャンパス産学官民連携棟

柏地区におけるイノベーション拠点として、オープンラボ、生産技術研究所附属価値創造デザイン推進基盤、インキュベーション施設が入居して活動しています。オープンラボでは、企業や自治体等と連携して、新規産業創出を目指し共同研究等を行っています。

### ■柏図書館友の会

東京大学柏図書館の活動支援と会員相互および図書館職員との交流促進のための会員組織です。本会の目的に賛同される方なら、どなたでも入会できます。ただし、高校生以下の生徒・児童を除きます。会員には、館内で行われる様々なイベントの案内が送付されるほか、開架図書の館外貸出も可能です。

### ■柏の葉アーバンデザインセンター（UDCK）

柏の葉地域において、公民学が連携したまちづくりを進めるため、東京大学、千葉大学、柏市、三井不動産、柏商工会議所、田中地域ふるさと協議会、首都圏新都市鉄道により構成された組織です。柏の葉キャンパス駅前に専用の施設をもち、大学からの研究成果やアイディアをもとに、社会実験やセミナーを開催しています。



柏の葉アーバンデザインセンター



一般公開



柏IIキャンパス産学官民連携棟



柏図書館

## ■一般講演会

自治体、商工会議所等の協賛を得て、一般市民向けにノーベル賞受賞者等を招いた講演会を開催しています。

## ■大学コンソーシアム東葛への参加

柏市、我孫子市、流山市、野田市、松戸市の地方公共団体及び近隣の11大学が相互の連携交流を深めることにより、大学と地域社会の発展に寄与することを目的とした組織です。東京大学は会員として参加しています。

## ■東葛テクノプラザとの連携

千葉県が設置する、県内企業のための研究開発支援施設です。東京大学は以下の事業に参加しています。

### ・大学等研究交流サロン

新技術・新製品の開発のため、大学等の研究者が企業や行政の方に講演やアドバイスを行う勉強会です。東京大学から講師を派遣しています。

### ・夏休み科学教室

子供の科学的視野の養成と、ものづくりの大切さ・楽しさを伝える教室です。東京大学から講師を派遣しています。

## ■東大柏ベンチャープラザとの連携

大学発ベンチャーの創出・育成と地域経済の活性化を目的に、中小企業基盤整備機構により設置された施設です。入居企業の多くが東京大学と連携しています。

## ■さわやかちば県民プラザとの連携

生涯学習と参加型芸術文化活動を行う施設です。東京大学からは、柏の葉アカデミア講座に講師を派遣し、先端科学技術や環境問題の講演、見学会を開催しています。

## ■日本原子力研究開発機構との連携

柏の葉駅前キャンパス内に日本原子力研究開発機構システム計算科学センターの研究員が常駐し、材料や構造、流体の複雑現象を対象とした高度計算科学の共同研究を進めています。また、スーパーコンピューティングとその応用分野における人材育成でも連携しています。

## ■国際交流活動

柏キャンパスは、東京大学の国際化拠点に位置づけられています。国際化教育支援室柏支部は、留学生や外国人研究者の生活支援に加えて、学内外向けの文化イベントや交流プログラムを実施するなど、キャンパスの国際化を推進するとともに、地域連携窓口としての役割も担っています。また、柏IIキャンパスには、留学生や外国人研究者のための宿泊施設として、インターナショナルロッジ柏ロッジが設置されています。世界各国の学生や研究者が、学住一体の中で学び、集う学際的国際村を目指したキャンパス作りを進めています。



日本原子力研究開発機構との計算科学連携



留学生・外国人研究者のための「書道体験教室」

# 柏地区キャンパス建物配置図

## 柏地区キャンパス



## 柏キャンパスへの経路

- 柏の葉キャンパス駅西口(つくばエクスプレス線)より  
<東武バス利用>  
西柏03流山おおたかの森駅東口行(一部「東大西」止まり)→「東大前」、「東大西」下車  
西柏04江戸川台駅東口行(国立がん研究センター経由)→「東大前」、「東大西」下車  
西柏10江戸川台駅東口行(みどり台中央経由)→「東大前」、「東大西」、「東大西門前」下車  
<徒歩> 約25分
- 柏駅西口(JR常磐線、東武アーバンパークライン)より  
<東武バス利用>  
西柏01国立がん研究センター行(県民プラザ経由)→「東大西」、「東大前」下車  
柏44国立がん研究センター行(柏の葉公園中央経由)→「国立がん研究センター」下車
- 江戸川台駅東口(東武アーバンパークライン)より  
<東武バス利用>  
西柏04柏の葉キャンパス駅西口行(国立がん研究センター経由)→「東大西」、「東大前」下車  
西柏10柏の葉キャンパス駅西口行(みどり台中央経由)→「東大西門前」、「東大西」、「東大前」下車
- 常磐自動車道 柏IC 千葉方面出口から国道16号線へ500m先「十余二工業団地入口」交差点を右

## 柏キャンパス

① 物性研極限光科学実験棟	⑩ 食堂(カフェテリア)	⑯ 新領域環境棟	㉕ カブリ数物連携宇宙研究機構棟
② 物性研ショートパルス強磁場実験棟	⑪ 環境安全研究センター柏支所	㉖ 大気海洋研究所	㉗ 食堂(お魚俱楽部はま)
③ 物性研低温・多重極限実験棟	⑫ 新領域基盤科学実験棟	㉘ サステナブル社会デザインセンター	㉙ 大気海洋研海洋観測機器棟
④ 新領域生命棟	⑬ 新領域情報生命科学実験棟	㉙ 柏保健センター	㉚ 第2総合研究棟
生命データサイエンスセンター	生命データサイエンスセンター	㉚ 食堂(プラザ 懇意)	㉛ 大気海洋研加速器実験棟
⑤ 新領域基盤棟	⑭ 柏図書館	㉛ 物性研ロングパルス強磁場実験棟	㉜ 生産技術研究所研究実験棟Ⅰ
パリアフリー支援室本郷支所柏分室	⑮ 総合研究棟	㉜ 学生相談所	㉝ 生産技術研究所研究実験棟Ⅱ
⑥ 物性研究所	文書館(柏分館)	㉖ ピアサポートルーム	㉞ 生産技術研究所テンセグリティ構造モデルスペース／ ホワイトライノⅡ
⑦ 宇宙線研究所	空間情報科学研究センター	㉗ 売店(生協)	㉞ 東京大学 丸和 柏FUSIONフィールド
⑧ 物性研先端分光実験棟	ハラスマント相談所(柏相談室)	㉘ 売店・食堂(生協)	
⑨ 柏ゲストハウス	⑯ 中央口	㉙ 共同利用棟	



## 柏の葉駅前キャンパス

④1 柏の葉キャンパス駅前サテライト

## 柏の葉駅前キャンパスへの経路

● 柏の葉キャンパス駅(つくばエクスプレス線)より徒歩1分



## 柏IIキャンパス

- ⑩ インターナショナル・ロッジ 柏ロッジ
- ⑪ (産総研)AIデータセンター棟
- ⑫ (産総研)社会イノベーション棟
- ⑬ 産学官民連携棟
- ⑭ 情報基盤センター
- ⑮ 国立情報学研究所 柏分館
- ⑯ 特高変電所

## 柏IIキャンパスへの経路

- 柏の葉キャンパス駅西口(つくばエクスプレス線)より  
<東武バス利用>西柏02柏駅西口行又は、西柏05高田車庫行  
→「柏の葉公園中央」、「柏の葉高校前」下車  
西柏03流山おおたかの森駅東口行  
→「柏の葉高校前」下車  
<徒歩> 約15分
- 柏駅西口(JR常磐線、東武アーバンパークライン)より  
<東武バス利用>西柏01国立がん研究センター行  
(柏の葉公園経由)  
→「柏の葉高校前」下車  
西柏02柏の葉キャンパス駅西口行又は、  
柏44国立がん研究センター行  
(柏の葉公園中央経由)  
→「柏の葉高校前」、「柏の葉公園中央」下車